

# 広報なきじん

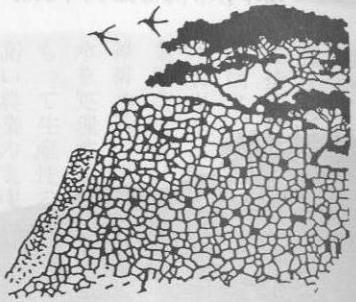


広報

7

1993

No.212



—村民の健康増進の場として—

## ナイトゲーム設備のテニスコートが完成!!

平成5年5月31日現在



男 4,753(-7)



女 4,791(+3)



世帯数  
3,084(+10)

村の人口  
9,544(+10)

教育委員会では、昭和五十八年に今帰仁村総合運動公園基本設計を策定、これまでにホッケー場、サブグランド、同照明施設、村営プール等が完成、村民憩いの場として大変喜ばれていますが、村民プール西側となりに建設中であります。村営テニスコートがこの程完成しました。

テニスコートは、クレイ舗装で総事業費四千九百八拾五万六千円（内訳・国庫補助九百二拾三万円、過疎債四千六拾万円、その他二万六千円）。

面積は二千八百六十三平方メートル、軟式二面と硬式二面の計四面が使用できます。

委員会では、生涯スポーツの観点から昼間利用出来ない勤労者の夜間使用も出来るように照明施設（二面）も完備。子どもからお年寄まで全村民の健康増進とコミュニティの場として活用できるよう期待しています。

村民の皆様お気軽にご使用下さい。

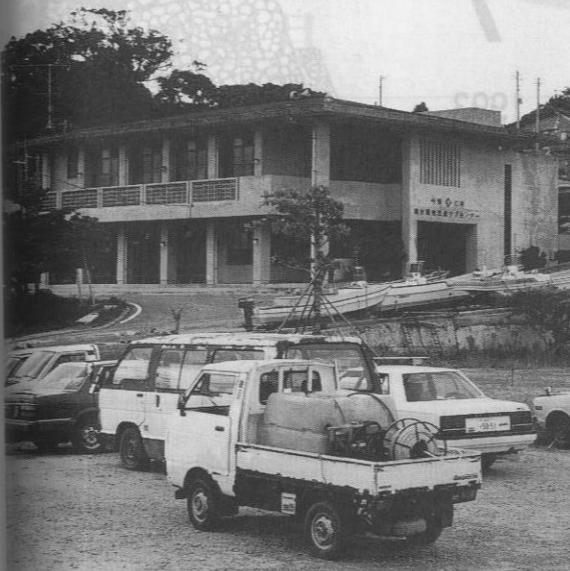
# 着々と進められる農村総合整備モデル事業

## 事業費一十四億六百万円

### 農村総合整備モデル事業概要

一九七八年に農林省より「地域選定」を受け、一九八十年より事業の実施を行なつてある農村総合整備モデル事業（以下モデル事業と称す）の概要を取りまとめ、事業への理解の一助にしたい。

モデル事業は、農林省（構造改善局）、沖縄県（農林水産部）、今帰仁村（建設課）の三者が一体となつて、山村を主体にして事業をすすめているものです。事業は本年が最終事業年度になります。



農村環境施設整備事業で完成した古宇利サブセンター

ここでは、モデル事業の概要を簡略に述べ、村内で施行されている事業を紹介します。

はじめに、事業のねらいについてみますと「農業及び農村の健全な発展を期するため、

モデル的視点的に農業生産基盤と併せて農業集落における生

活環境の整備を図るために事業を実施し、生産性の高い農業の育成と高福祉農村の建設に資する事を目的にしている。

また、財源措置の負担割合をみると、国 $\frac{2}{3}$ 、県 $\frac{1}{3}$ 、村 $\frac{0.5}{3}$ の補助で成り立っており、

総事業費は、本年の最終年度で二十四億六百万円になります。

### 事業の大枠として

#### (一) 農業生産基盤整備事業

##### (ア) 園場整備 (イ) 農業用水排水施設整備 (ウ) 農道整備

##### (エ) その他農用地開発、改良、保全のための施設整備

#### (二) 農村環境基盤整備事業

##### (ア) 農業集落道路整備 (イ) 農業排水施設整備 (ウ) 営農

##### (エ) 園場整備 (オ) 農村公園施設整備

##### (エ) 農村環境改善センター

##### (オ) 農村環境施設整備

##### (エ) 農業生産基盤整備事業

##### (ア) 農業用排水路の水質保全、機能維持を図るために雨水、汚水を排除する

ことで実施している。村全域では四十条が終了している。

三つ目に「農村環境施設整備事業」があり、農村環境改善センター、農村公園の整備をすすめている。

次に、「農村環境基盤整備事業」

と活力のある農村社会の形成に資する目的で実施、村全域では十条が終了している。

高い農業の実現もって生産性の高い農業の実現と活力のある農

村社会の形成に資する目的で実施、村全域では十条が終了して

いる。

次に、「農村環境基盤整備事業」

と活力のある農村社会の形成に資する目的で実施、村全域では十条が終了して

いる。

これまでに集落道路、農村公園の計画段階での基本的な考え方を若干記しましたが、これまでも同様の考え方方が要求されよう。一般的な

事ではあるが、規模の大小を問わず、その地の地形、重要な社会的、歴史的な背景のある土地、自然条件等を考慮した計画が加配され、埋蔵文化財や周辺の景観をも配慮した作業計画が必要になつてくるといふのです。

以上、モデル事業を大まかに概観しましたが、維持管理面からの問題がない分けではありません。例えば、道路で申しますと農耕地からの小礫や土、草等の道路面への投げ入れ、或いはパイプ類及びゴムホースを横断、放置する等が散見されます。更に、排水側溝にいたつては、営農用の送水ホースをU字溝内に通管、水流を防げている現況が多くあります。

建物は、「農事研修室、生

活実習室、多目的ホール」が設備され、農家生活の改善合

理化や地域連帯感の醸成を図ることにしている。

管理は、村からの委託によ

り自主的に運営、活用をして

いる。

環境改善センターは一地区、

環境基盤整備事

業」

農業集落整備

水施設整備がある。集落道整

備と農業集落排

水施設整備がある。集落道整

備（五十条が終了）は、農業生産活動及び農村での日常生活に重要な役割をもつもので、道路幅や延長については、関係地主やその利用者等の意見を考慮しながら、また、景観生垣等といったランドマークになるようなものはできる限り残し整備を進めている。

更に集落排水整備では「農

生全の觀点より樹木、石垣、生垣等といったランドマーク

になるようなものはできる限

り残し整備を進めている。

建物は、「農事研修室、生

活実習室、多目的ホール」が

設備され、農家生活の改善合

理化や地域連帯感の醸成を図ることにしている。

管理は、村からの委託によ

り自主的に運営、活用をして

いる。

建物は、「農事研修室、生

活実習室、多目的ホール」が





## 平成5年度商工会総会



設立20周年を向かえさらなる発展を

総会で仲原孝夫会長は「村をとりまく環境変化の現状は、大変きびしいものがあり、常に工夫研究が要求される状況にあります。このような中でプロサッカーチームの合宿は村の経済発展の為に多大な効果を發揮しており今後とも、関係団体と協議して村活性化に結びつけたい」と積極的な支援を呼びかけた。

その後、平成4年度事業報告、収支決算書の承認、平成5年度事業計画書などの、案件がそれぞれ決定。

つづいて、商工会事業に協力された琉球銀行今帰仁支店、ムーンビーチワールドに感謝状が贈呈され、また、優良従業員として玉城広司さん外七名が表彰を受けた。

商工会では、現在のきびしい状勢をふまえ、平成5年度の基本方針として企業経営の改善を図り、経営者意識の啓発経営に関する知識、技術の向上、健全な地域社会の建設を目標に事業を進めていく事を確認した。

今帰仁村商工会では、五月三十一日、商工会館において「英知を結集し過疎地域からローガンに平成5年度通常総会を開催した。

設立20周年を向かえさらなる発展を

平成5年度今帰仁村商工会通常総会

今帰仁村商工会

## 運天港付近の古い墓（昭和十年頃）

運天港の周辺には大北（ウニシ）墓や百按司（ムムジヤナ）墓など、歴史的によく知られた墓がある。それとは別に、崖の下や中腹に無名の古い墓が群をなしている。それらの墓にどのような人達がいつ葬られたのか、その素性は今だ定かではない。

これまで運天港付近の無名の古墓として扱ってきたので、これら古墓はいくつのかのタイプに分けることができるが、ここでは大きく二つに分ける。一つは崖を掘り抜き、板やチニブや石積みで閉じたタイプ。二つ目は崖の中腹を掘り抜き、そこに家型の建物をつくり、その中に木棺や甕を納めるタイプである。

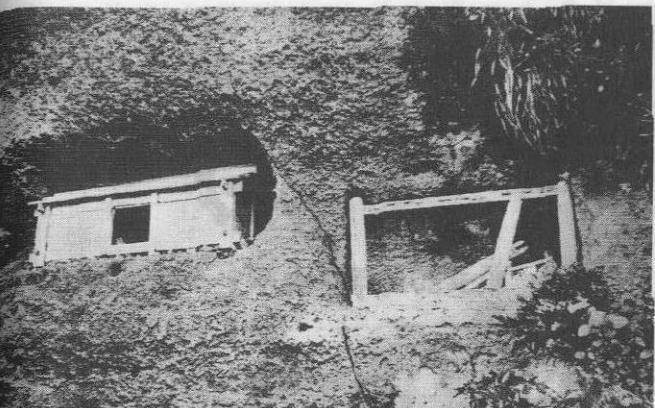
の古墓として扱ってきたのであるが、これら古墓はいくつかのタイプに分けることができるが、ここでは大きく二つに分ける。一つは崖を掘り抜き、板やチニブや石積みで閉じたタイプ。二つ目は崖の中腹を掘り抜き、そこに家型の建物をつくり、その中に木棺や甕を納めるタイプである。

紹介する二枚の写真は『琉球建築大観』所収で、昭和九年から十年にかけての運天の墓の状況である。

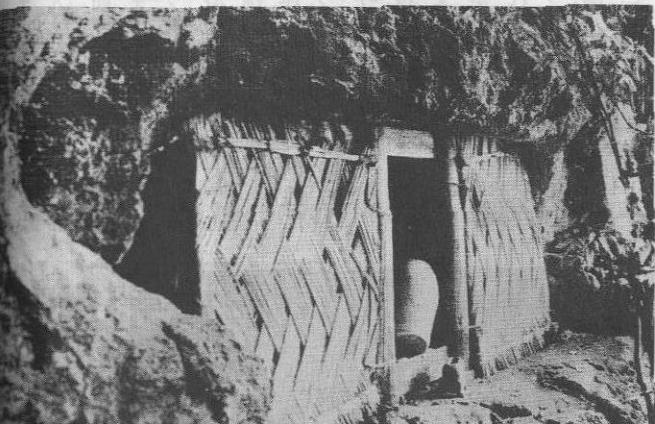
一枚目の写真は、崖の中腹にある写真である。右側の墓は前面に材木で枠をつくり、それにサフンと呼ばれる板でふさいでいる。その中に、木棺が入っている。木棺からこ

まれた人骨は、墓室内に散在したままである。現在、この墓は新たに板でふさいである。左側の墓も崖の中腹に作られ、そこにザフンを使つて家型の建物を作つてある。さらに、その中に人骨が入つた木棺や甕などが納められている。また、墓室の中には竹籠を編んだような入物があり（現在押しつぶされている）、それに人骨が納められている。それには正面の中央部に墓口があり開くようになつていて、この墓の特色は、崖の中腹に横穴を開いた高齢者の方々が、知識や教養を高め、親睦を図る目的で高齢者学級が、スタートしました。

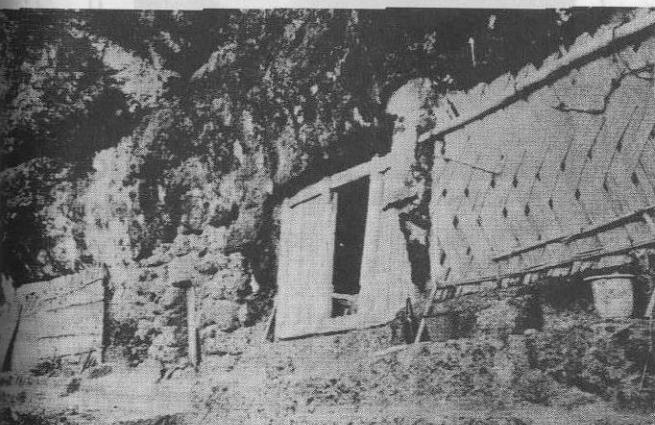
長い間社会に貢献してきました高齢者の方々が、知識や教養を



▲運天港付近の崖中腹の古墓（『琉球建築大観』所収）



▲運天港付近のチニブの墓（同上）



▲運天港付近のチニブ・板・石積みなどの墓（同上）

## 平成5年度高齢者学級を開設

東先生（大宜味診療所長）より長寿の秘決を学ぶ

長い間社会に貢献してきました高齢者の方々が、知識や教養を高め、親睦を図る目的で高齢者学級が、スタートしました。

六月三日に開かれた開級式には、来賓の上間博安村長はじめ、多数の学級員が出席。村長、教育長のあいさつの後、諸喜田スエ子社会教育指導員より学習計画の説明が行なわれ、

開級式の後、長寿のひげつと題して大宜味村で「長寿診療所」を開業している東哲之先生が、講演、参加した方々は、先生の説得力のある話に盛んにメモを取りながら、真剣なまなざしで聞き入っていた。

先生は、講演の中で長生きの秘決として、牛乳や

（一）気持ちは、はりあいを持つ

（二）生きがいを見つける事（三）働く意欲をもつ事とし、長寿とは、一生涯の仕事を持つ事であると強調された。

又、年を取るとカルシウムが減少する為、骨がもろくな

るその防止策として、牛乳や

（一）気持ちは、はりあいを持つ

（二）生きがいを見つける事（三）働く意欲をもつ事とし、長寿とは、一生涯の仕事を持つ事であると強調された。

又、年を取るとカルシウムが減少する為、骨がもろくな

## 募 集

## 太極拳教室

運動不足の解消と美容と健康に最適です。

- 対象員数 一般・子供小4年以上
- 定員数 20人
- 回数 10回
- 受付開始 7月1日(木)
- 開級式 7月14日(水)
- 時間 午後8時~10時

## 社交ダンス教室

社交ダンスを楽しみながらその技術とマナーを学びます。

- 対象員数 成人男女
- 定員数 20人
- 回数 10回
- 受付開始 7月26日(月)
- 開級式 8月13日(金)
- 時間 午後8時~10時

## ◎申込方法

今帰仁村中央公民館に上記の受付開始日を確認の上、直接、または電話で申し込んでください。(先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。)

## ◎受講料

受講料は無料ですが、教材費は受講生の自己負担となります。

## 作業環境から自分自身を守ろう!

## 救命救急法

## 講習会

## 建設業協会

村建設業協会(喜屋武国男会長)は、村内業者(十九社)を対象とした救命救急法(蘇生法)講習会を5月29日午後8時~10時

村民と行政をつなぐパイプ役として活躍中の伊集一隆さん(沖縄行政監察事務所長)が、伊集一隆さん(行政相談員)より感謝状が贈呈されました。



真剣なまなざして実技をくり返す

## 無料法律相談のお知らせ

玉城弁護士による無料法律相談が下記の日程で行なわれます。

- 日時 平成5年7月21日(木)
- 場所 コミュニティセンター

## 水難事故防止標語

たしかめて人と海のコンディション  
<上野中学校 宮国哲次>  
シユノケルなれない使用が事故のもと  
<伊平屋中学校 名嘉さつき>  
気をつけろ海に広がる水魔の手  
<瀬底中学校 仲田洋平>  
一人海SOSは聞こえない  
<伊平屋小学校 仲川さとみ>

## 日程

月 日	時 間	場 所	内 容	講 師
H 5 7.1	1:30~3:30	運天公民館	糖尿病とは	医師 奥村耕一郎
7.7	1:30~3:30	運天公民館	栄養のバランス	栄養士 上原めりよ
7.12	1:30~3:30	運天公民館	長続きできる運動の実践	運動指導士 吉野タマ子
7.27	1:30~3:30	コミニセン	糖尿病とは	医師 奥村耕一郎
8.4	1:30~3:30	コミニセン	栄養のバランス	栄養士 上原めりよ
8.6	1:30~3:30	コミニセン	長続きできる運動の実践	運動指導士 吉野タマ子

保健婦室だより  
にこにこ教室への案内

古宇利大橋は、平成十二年の完成を目指し、現在環境調査などの事業が進められています。平成八年度から予想される本工事を前に、対岸の屋我地住民と古宇利住民が、地域ぐるみで交流を図ろうと、五月二十四日運天原(屋我地)公民館で、古宇利架橋建設推進期成会や屋我地振興会、両字の老人会など百人が参加して催されました。交流会で小波津忍



交流を深めた古宇利、屋我地の皆さん

## 伊集一隆さん(行政相談員)



伊集一隆さん

## 沖縄行政監察事務所長 沖縄行政監察事務所長 より感謝状

伊集さんは、相談員として村民からの行政に対する意見や苦情などに積極的に取り組み問題解決に全力を尽くされています。この業務が高く評価され、今回感謝状が贈られた。これからも住み良い村づくりの為にご尽力下さい。

## 今帰仁村 税の作文・標語コンクールにふるってご応募を

村では、次のとおり「税の作文・標語コンクール」を実施いたします。

税の基本は、自主申告・自主納付ということにあり、正しく申告して納期内納付すること学ぶことが原則であります。そして取られる意識から進んで納めるという意識へ向上させることができます。当面する税務行政の課題であります。そこで税に対する意識を深め、社会の仕組を理解させるという観点から、学校教育の場でも税制度について関心を持たせる必要があります。

税の作文・標語コンクールは、日頃児童・生徒・一般村民が税にどのような関心と意識を持っているかということを把握するとともに、発表の場を提供することによって、税務行政のより一層の発展を期するために実施するものであります。

## 1. 応募資格

- ① 作文部門: 村内の小学生(5~6年)・中学校・高校生・一般村民
- ② 標語部門: 村内の小学生(5~6年)・中学生・高校生・一般村民

2. 応募期間: 平成5年8月1日~9月10日

3. 実施主体: 今帰仁村・今帰仁村租税教育推進協議会

## 4. テーマ

税に関する事であれば何でも結構ですが次のような例を参考にしてください。

## 作文部門

- 税や税務署、役場についての意見
- 税について学校で学んだことについての意見
- 税についての家族の体験談やまわりの方の話を聞いて自分で考えたこと

## 標語部門

- 納税の意識向上につながるような力強いもの
- リズムがあり、税が社会の中で活かされている様子がうかがえるもの

★例 むらづくり まずはあなたの納税で  
この社会 あなたの税がいきている

## 5. 応募点数と作成要領

- ① 各部門とも1点とし、どの部門にも応募できるものとする。
- ② 作文は1編1200字程度とし、400字詰原稿用紙を使用する。

標語はB~5判程度の白紙を使用する。

③ 作文・標語とも末尾に住所・氏名・電話番号・年齢・学校名・学年を明記する。

④ 募集についてはチラシ・広報・立看板を利用する。

## 6. 表彰

- ① 各部門とも5~6点に優秀賞を与える。
- ② 各部門の優秀者には、賞状と副賞(生徒には図書券、一般には記念品)を授与する。
- ③ 応募者全員に参加賞を授与する。

## 7. 今後の活用

- ① 優秀者は11月の納税表彰式で表彰する。
- ② 優秀作品は、広報チラシ等で広く村民に紹介する。
- ③ 標語は、立看板・納付通知書等に印刷し啓発を図る。
- ④ 税を知る週間等で紹介する。

宇利大橋の建設工事がスムーズに行くよう協力していった。懇親会では、古宇利婦人会「い」と話され、橋の建設にむけ、両住民が協力していくことを誓っていた。

古宇利産の山羊料理を用い、互いの交流は、夜おそく島苦を味わった者として、古島のプログラムでにぎわい、沖縄で、両間は老人クラブ会員同士で、ゲートボールのゲーム交流も行なわれ、初夏の暑い日差しの中、元気な掛け声でゲームお楽しんでいた。

## 末長いあつき合いを 古宇利大橋建設にむけて 古宇利・屋我地の皆さんのが交流を図る

古宇利大橋は、平成十二年の完成を目指し、現在環境調査などの事業が進められています。平成八年度から予想される本工事を前に、対岸の屋我地住民と古宇利住民が、地域ぐるみで交流を図ろうと、五月二十四日運天原(屋我地)公民館で、古宇利架橋建設推進期成会や屋我地振興会、両字の老人会など百人が参加して催されました。交流会で小波津忍

期成会長は「本格的建設がいよいよ始まり、屋我地の皆さんには、大変迷惑をかけます。これを機会に末長いお互いをお願いします」とあ

いさつ。

これに対し、屋我地振興会長の長浜吉典さんは「同じ離島苦を味わった者として、古

の余興(「かぎやで風」「カナヨー」)など盛りだくさん

のプログラムでにぎわい、沖

ことを誓っていた。

古宇利婦人会

「い」と話され、橋の建設にむけ、両住民が協力していくことを誓っていた。

古宇利産の山羊料理を用い、互いの交流は、夜おそく島苦を味わった者として、古島のプログラムでにぎわい、沖

宇利大橋の建設工事がスムーズに行くよう協力していった。

古宇利産の山羊料理を用い、互いの交流は、夜おそく島苦を味わった者として、古島のプログラムでにぎわい、沖

ことを誓っていた。

古宇利産の山羊料理を用い、互いの交流は、夜おそく島苦を味わった者として、古島のプログラムでにぎわい、沖

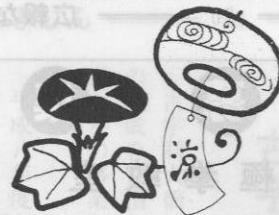
ことを誓っていた。

古宇利産の山羊料理を用い、互いの交流は、夜おそく島苦を味わった者として、古島のプログラムでにぎわい、沖

ことを誓っていた。

## 村民カレンダー

1993年



## 7月/文月

7/1 木	○一般水泳教室～5日まで(19:00～21:00村民プール) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン) ○ティーサービス(土・日・祝除く毎日)(10:00～17:00コミセン)
2 金	○親子琉舞(20:00～22:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
3 土	
4 日	○今帰仁小運動会(今小グランド)
5 月	○区長会(14:00～役場研修室) ○年金推進協議会(15:00～コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
6 火	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
7 水	○老人大学、高齢者学級(14:00～コミセン) ○心配ごと相談(13:00～17:00コミセン) ○むらづくり講演会(14:00～16:00商工会館)
8 木	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
9 金	○乳児検診(13:00～14:00コミセン) ○親子琉舞(20:00～22:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
10 土	
11 日	○第12回壮年ソフトボール大会(8:00～村運動公園)
12 月	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
13 火	○衛生教育(ヤステ防除)(14:00～コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
14 水	○リハビリテーション(13:00～17:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00～17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
15 木	○子宮ガン・乳ガン検診(兼次校区)(12:30～14:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
16 金	○安産教室(13:30～16:00中央公民館) ○親子琉舞教室(20:00～22:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)

17 土	○少年の主張大会(14:00～コミセン) ○おもちゃ図書館(9:00～12:00コミセン)
18 日	○壮年ソフトボール大会(村運動公園)
19 月	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
20 火	○区長会(14:00～役場研修室) ○ウンパチ講習会(15:00～コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
21 水	○無料法律相談(10:00～16:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00～17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
22 木	○キャンプ研修会(乙羽岳キャンプ場) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
23 金	○子宮ガン・乳ガン検診(崎～仲)(12:30～14:00コミセン) ○親子琉舞(20:00～22:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
24 土	○おもちゃ図書館(9:00～12:00コミセン)
25 日	
26 月	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
27 火	○にこにこ教室(13:00～17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～12:00コミセン)
28 水	○リハビリテーション(13:00～17:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00～17:00コミセン)
29 木	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
30 金	○子宮ガン・乳ガン検診(玉・吳・湧・天)(12:30～14:00コミセン) ○親子琉舞(20:00～22:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
31 土	○おもちゃ図書館(9:00～17:00コミセン)
8/1 日	

ご遠慮下さい  
特定の人を対象にしたことは、  
で電話下さい（當利目的及び  
い事がありましたら広報係ま  
す」「催しの案内」「募集しま  
さい」「譲ります」「譲つて下  
さい」など村民に呼びかけた  
祝い返しとして五万円。

## 情報コーナー

● 村社会福祉協議会へ  
○ 仲村新淳さん（北中城村安谷屋八五九、仲宗根出身）より  
夫、盛徳さんの香典返しとして五万円。  
○ 長田スミさん（石川市石川七三五・仲宗根出身）より  
夫、盛徳さんの香典返しとして五万円。

ご  
寄  
付

編集後記  
情報コーナー